

## CSR

CSR &gt; 環境報告 &gt; 環境マネジメント &gt; 環境会計

## 環境会計

日野自動車では、環境省の環境会計ガイドラインをもとに、環境保全コストと効果を集計しており、費用対効果を定量的に把握することで、効果的な環境投資と継続的な環境負荷の低減に役立てています。

2012年度の環境保全コストは、総額で258億円（売上高比1.7%）で前年比103%でした。一方、環境保全による経済効果は、景気回復を背景に、リサイクルによる事業収入の増加と積極的な省エネ投資効果により、17億円と前年比101%となりました。

## 環境保全コスト

## ■環境コスト

(単位：百万円)

環境保全コスト		2011年度実績		2012年度実績		前年との差の主な理由 (前年差が20%以上の場合に記入)
分類	主な取り組みの内容	投資額	費用	投資額	費用	
(1)事業エリア内コスト		261	735	234	729	
①公害防止コスト	環境リスク対策費、排水処理費用など	74	368	62	361	
②地球環境保全コスト	省エネルギー設備導入など	102	11	155	23	塗装工程の省エネ積極推進による投資費用増
③資源循環コスト	3R促進、廃棄物の処理など	85	357	17	345	今年度は既存設備の改善（稼働率向上等）を実施し、大規模投資がなかったため投資費用減
(2)上・下流コスト	環境負荷を減らすための追加的コスト	0	88	0	109	リサイクル運営費用増
(3)管理活動コスト	自動車リサイクル法対応、EMS維持運用、情報公開	0	375	0	396	
(4)研究開発コスト	環境負荷抑制のための研究開発費	0	23,692	0	24,374	
(5)社会活動コスト		0	3	0	3	
(6)環境損傷対応コスト		0	0	0	0	
合計		261	24,893	234	25,610	

\*環境対応とそれ以外の目的のものとの区別が難しい設備投資などについては、環境対応であることが明確に把握できる項目のみを計上しています

## 環境保全効果

## (1) 環境保全対策にともなう経済効果

(単位：百万円)

効果の内容		2011年度	2012年度	前年との差の理由 (前年差が20%以上の場合に記入)
収 益	リサイクルによる事業収入	1,594	1,593	
	その他 ( )			
費用節減	省エネルギーによるエネルギー費の節減	86	76	
	省資源またはリサイクル活動による廃棄物処理費の節減	-	20	
	その他 ( )			
合 計		1,680	1,689	

\*環境保全効果については、確実な根拠に基づくもののみを単年度効果として算定しています

## (2) 物量効果

項目	2011年度	2012年度
CO2低減 [t-CO2]	1,797	1,821
廃棄物低減 [t]	2,034	170

\*環境保全効果については、確実な根拠に基づくもののみを単年度効果として算定しています